

都市再生整備計画

みたがわちく
三田川地区

さが よしのがりちょう
佐賀県 吉野ヶ里町

平成20年8月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	佐賀県	市町村名	よしのがりちよう 吉野ヶ里町	地区名	みたがわちく 三田川地区	面積	960ha
計画期間	平成17年度～平成21年度			交付期間	平成17年度～平成21年度		

目標	
大目標	吉野ヶ里遺跡、長崎街道と、様々な歴史的資源を有した本町において、清流や田園風景など、豊富な自然環境と調和し、自然資源が輝くと同時に、そこに住む町民誰もが笑顔で輝いている町を目指す。
目標1	活力ある若者や元気な子どもが行き交うまちづくり
目標2	郷土の自然や歴史・田園風景を生かしたまちづくり
目標3	安全に安心して暮らせる人にやさしい住まいづくり
目標4	地域住民と行政の協働によるまちづくり

目標設定の根拠	
まちづくりの経緯及び現況	<p>この開発整備計画事業は、第四次三田川町総合計画において定めた「歴史にかこまれた、清らかな水と緑豊かな産業文化都市」という町の将来像を目指す中で、住宅・住環境における町の未来像を具現化する方策としてまとめられた「三田川町住宅マスタープラン」に基づき実施している。</p> <p>開発整備計画地区については、国史跡の吉野ヶ里遺跡や旧長崎街道を念頭に置き、歴史・自然との調和を乱すことなく、独自の景観形成への配慮が必要となる。</p> <p>本事業については、吉野ヶ里歴史公園を起点として南北につながる国道385号の整備に伴い、吉野ヶ里公園駅より歴史公園までの間については、歴史とロマンの総合的なまちづくりを策定し、順次事業の整備を行うものである。また、来訪者に対して駅周辺に総合的な案内板を設置し再来訪したくなるよう取り組む。</p> <p>さらに、よりよい住環境の整備を図るため、良好な住区画の整備と併に多様化する世帯構成に対応した町営住宅の整備と建替えを周辺景観に配慮した整備を目指す。</p> <p>道路整備については、道路幅員等が狭く車特に緊急車輛等の離合が困難なことより、安全・安心な住環境整備として拡幅改良をまちづくり事業で整備を行うつもりである。</p>
課題	<p>少子高齢化の波が急速化し、活気が失われつつある地方の現状に対応するには、人々が行き交う賑わいのあるまちづくりにより活性化を図る必要がある。</p> <p>さらに、歴史的な遺跡やそれを取り巻く自然が生み出す景観を乱すことのない開発計画の元での快適な居住空間とその空間・まちづくりを自分たちの手で作り出すという機運の醸成を図る。</p> <p>解決すべき課題としては、景観を活かした、まちづくりが必要。定住促進による人口増加が必要。安全性の高いまちづくりが必要。住民が主役のまちづくりが必要。</p>
将来ビジョン(中長期)	<p>課題の解決に向けて、4つのプロジェクトの実施を図る。</p> <p>吉野ヶ里町を満喫できる、散策ネットワークをつくる。そのため、町の代表的な資源や、住民が選ぼうと外に誇れる資源を抽出する。</p> <p>モデルとなる良好な住宅団地をつくる。そのため、町域全域を対象として土地利用の方針を検討すると併に重点的かつ先導的に良好な住宅地の形成を図るべき地区を設定する。</p> <p>町営住宅の施策推進により住民への普及啓発を図る。</p> <p>住まい、まちづくりに関する情報を住民全員で共有する。そのため、情報のデータベース化を図り、受発信の機会を増大する。</p> <p>上記プロジェクトの実施にあたっては、関係部局、専門家及び住民の参加による推進協議会等を設置し、検討・施策推進を図る。</p>

目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
定住人口	人	公営住宅・住宅地の形成による人口	公営住宅・住宅団地の整備促進による増	9,849	H17	10,000	H21
来訪者の満足度	%	歴史・自然を活かした賑わい空間の創造による満足度	歴史公園周辺施設整備による満足度のアップ	40	H17	50	H21
町営住宅	戸	様々な世帯に対応し、周辺環境に調和した住宅整備	町営住宅の建て替え	167	H17	172	H21
道路整備	%	道路整備による利便性の向上	道路拡幅・改良による利便性の満足度	35	H17	50	H21

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1	活力ある若者や元気な子どもが行き交うまちづくり ・住宅取得者へ対する居住選択肢の拡大 ・子育て世帯が安心して暮らせる住環境の形成	公営住宅等整備事業 三田川町歴史とロマンのまちづくり計画策定事業
整備方針2	郷土の自然や歴史・田園風景を生かしたまちづくり ・周辺環境と調和した優良なまちなみの形成 ・定住を促進する優良かつ快適な住宅地域の形成	公営住宅等整備事業 三田川町歴史とロマンのまちづくり計画策定事業 地域生活基盤施設事業
整備方針3	安全に安心して暮らせる人にやさしい住まいづくり ・高齢者や障害者が安全に安心して暮らせるまちづくり ・誰もが安全に安心して暮らせるまちづくり	公営住宅等整備事業 三田川町歴史とロマンのまちづくり計画策定事業 道路事業 町道排水路整備 公共施設耐震改修事業
整備方針4	地域住民と行政の協働によるまちづくり ・“地域住民の手によるまちづくり”気運の向上 ・住民と行政の協働によるまちづくり	公営住宅等整備事業 三田川町歴史とロマンのまちづくり計画策定事業
その他		
地域別住まいづくり・まちづくりの方策	北部地域	既存の景観と共生しつつ、長期的・段階的に自然と調和した優良な住宅地形成を推進する。
	中心部地域	高い利便性を活かし、都市基盤の整備と連携して、短期的に住宅地の形成を促進し、かつ公共公益施設とのネットワーク上の安全性の向上を図る。
	立野地域	環境に配慮した住宅地の整備を指導しつつ、民間住宅地の形成を促進する。
	南部地域	優良な田園を保全し、安全な集落内道路を形成することにより、優麗な田園風景を形成する。